

保護者・地域のみなさまへ

《令和4年度1学期》

学校評価の結果と2学期重点努力目標

豊川市立一宮中学校

令和4年度1学期の学校評価の結果について、ご報告いたします。

4月のPTA総会において、本年度の教育方針と重点努力目標をお示ししました。本校では、全校体制でその目標を達成するように教育活動を進めています。

7月、生徒・保護者・教職員の三者に学校評価のアンケートを行いました。保護者アンケートにつきましては、スマホ・タブレットなどご協力くださり、ありがとうございました。

このアンケートの結果をさらに細かく分析し、新たに『2学期の重点努力目標』を設定しました。よい面はさらに伸ばし、好ましくない面は、一步でも改善するように努めていく所存です。今後ご協力をよろしくお願い致します。

なお、本校のホームページにも掲載しますので、ご覧ください。本校のホームページへのアクセスは、次の方法で行ってください。

「豊川市立一宮中学校」で検索してください

☆ホームページには、学校評価以外にも本校についてのいろいろな情報が載っています。ぜひ、ご覧ください。

一宮中学校 学校評価委員会

1学期を振り返って

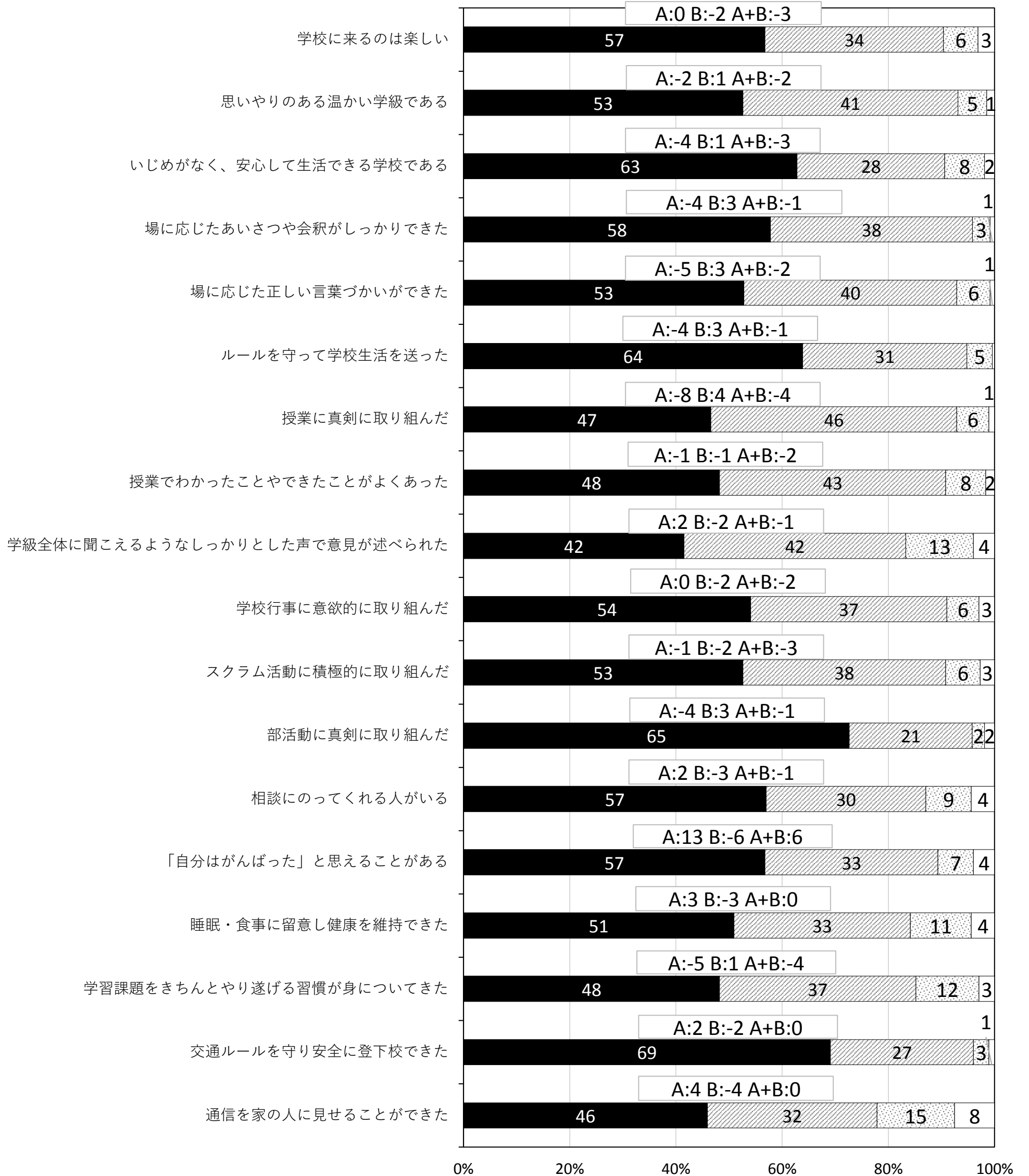
実施日	主なできごと
4月 7日 (木)	令和4年度入学式・1学期始業式 ※新入生196名 ※体育館は新入生・保護者のみ。新2・3年生は各教室で始業式を行う。
4月14日 (木)	退任式 ※退職・転任者12名
4月15日 (金)	P T A委員会
4月19日 (火)	全国学力学習状況調査 (3年)
4月23日 (土)	授業参観・P T A総会 ※P T A総会は体育館 (2・3年保護者) と多目的ホール (1年保護者) の2会場で開催。 議事進行は体育館で行い、そのライブ映像を多目的ホールに配信。
4月26日 (火)	家庭訪問
~28日 (木)	
5月15日 (日)	1年野外活動 (旭高原自然の家)
~17日 (火)	※五平餅づくり・ウォークラリー・キャンプファイヤーなどを楽しく、仲良く行いました。
5月21日 (土)	第76回校内体育大会 ※今年度から春、午前開催としました。 【学級対抗優勝】1年D組・2年A組・3年A組 【スクラム対抗優勝】 Aスクラム
5月31日 (火)	修学旅行 (東京・横浜方面：新幹線・貸切バス利用)
~6月2日 (木)	※3年ぶりに東京方面への修学旅行が実施できました。
6月 4日 (土)	授業参観・第1回P T A資源回収 (※今年度から資源回収日を授業日とし、午前は授業参観、午後は資源回収を行いました。)
6月13日 (月)	3年進路説明会
6月15日 (水)	期末テスト
~17日 (金)	
6月30日 (木)	第1回学校保健委員会 講師：近藤 岳登 氏 演題「自信ってなんだろう。不安を自信にかえてみよう ~緊張や失敗を力に変えるために~」 ※図書館にスタジオを作り、オンライン方式で実施。
7月 1日 (金)	部活動決意表明会 ※各部活動の代表が多目的ホールに集まり、オンライン方式で夏の大会に向けての決意を発表しました。
7月 3日 (土)	市内総合体育大会
~4日 (日)	
7月 9日 (土)	
~10日 (日)	
7月12日 (火)	1学期個別懇談会
~15日 (金)	
7月20日 (水)	1学期終業式

令和4年度1学期末 「生徒アンケート」 結果

評価基準

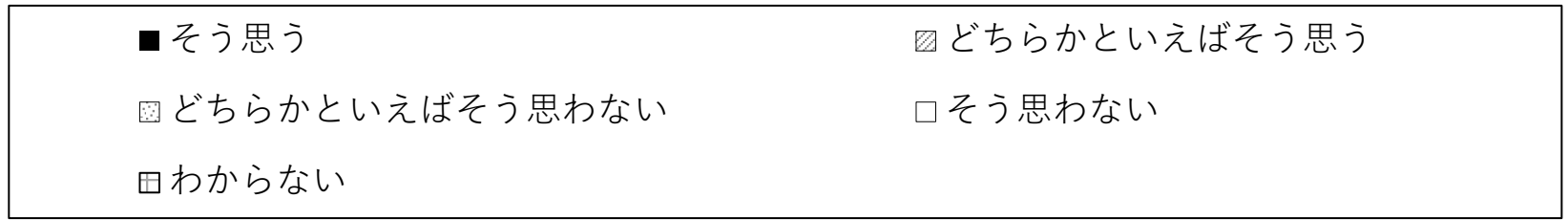
■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う ▩ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

R3 1学期との比較

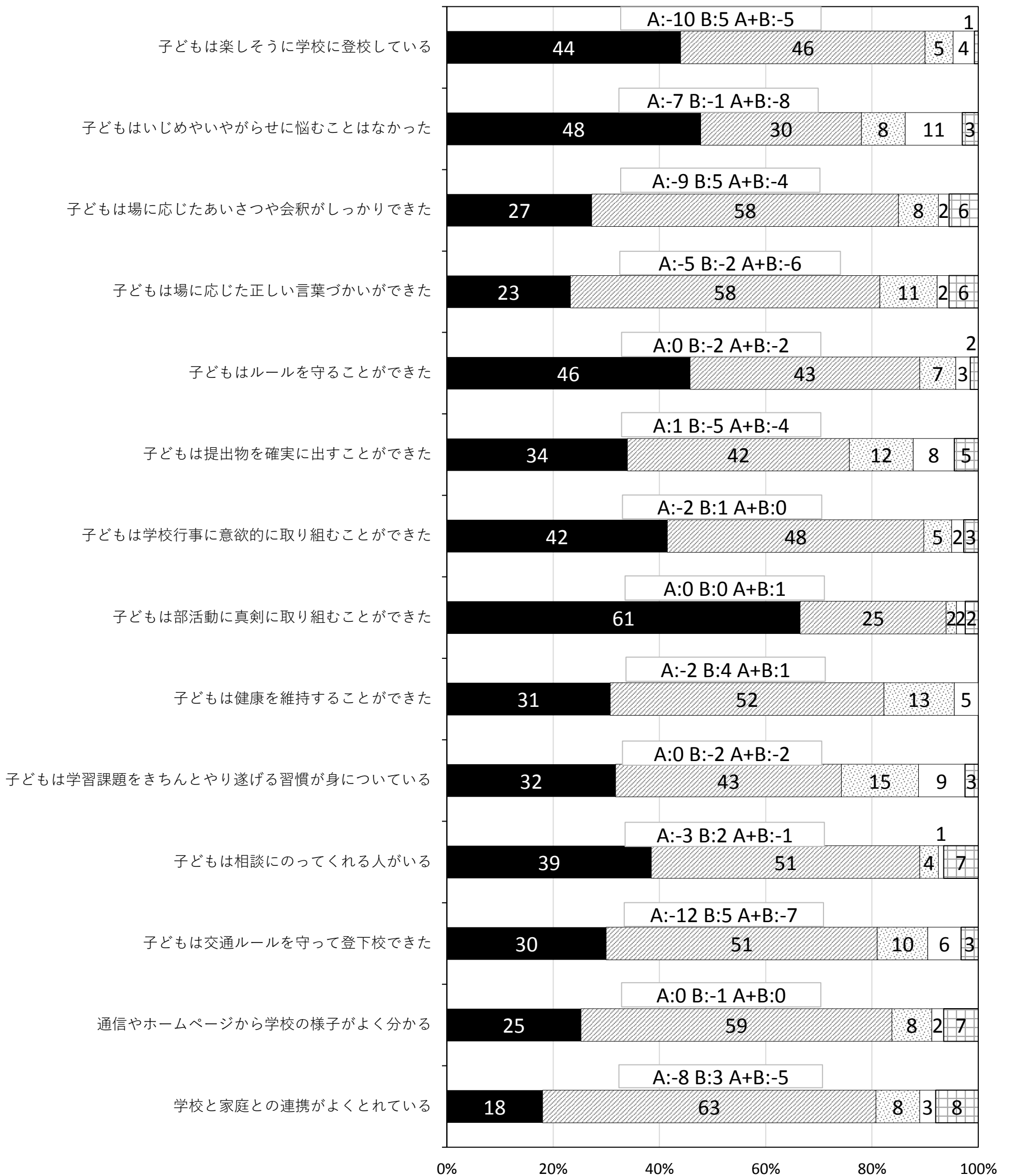


令和4年度1学期末 「保護者アンケート」 結果

評価基準



R3 1学期との比較

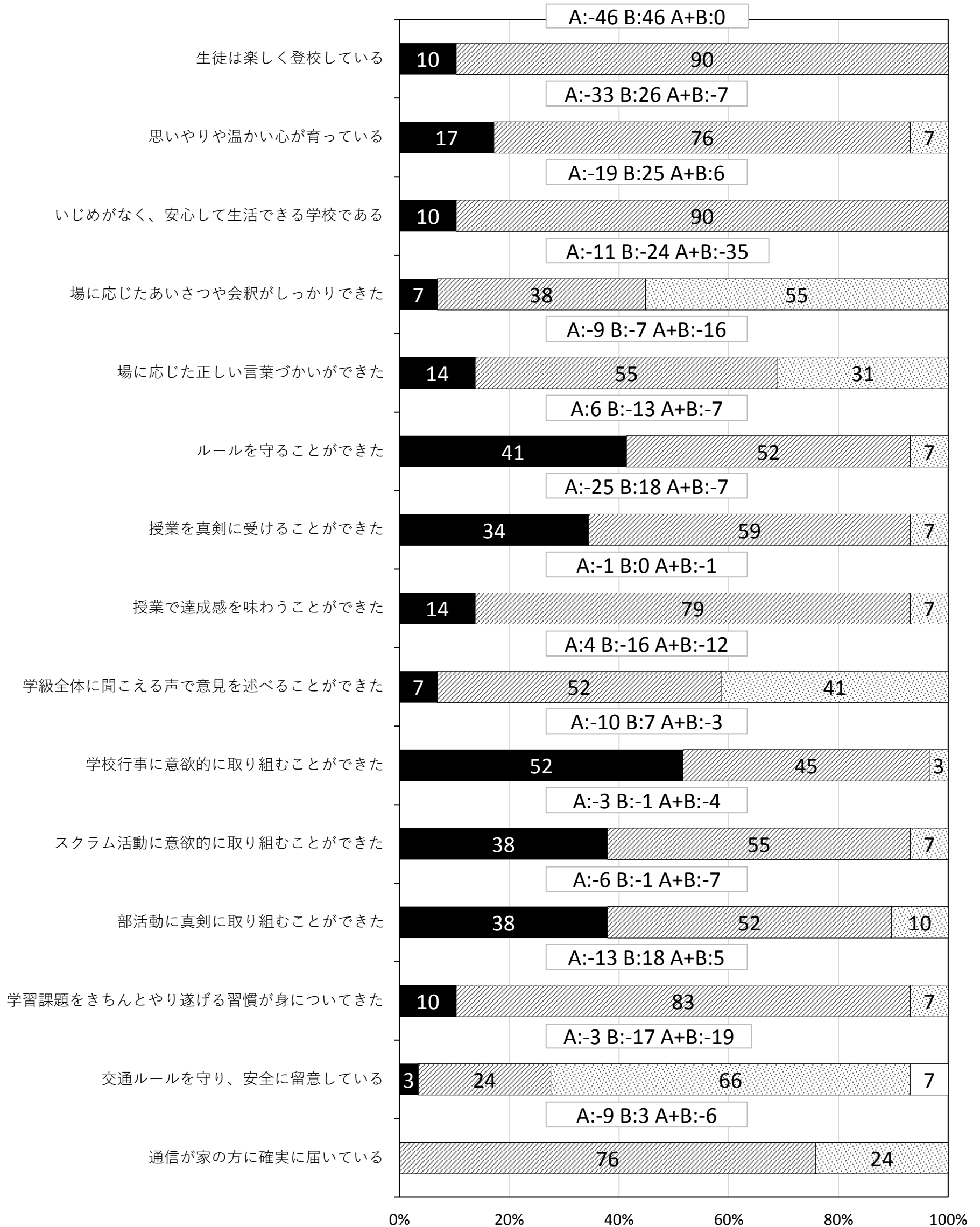


令和4年度1学期末 「教職員アンケート」 結果

評価基準

■ そう思う ▨ どちらかといえばそう思う ▩ どちらかといえばそう思わない □ そう思わない

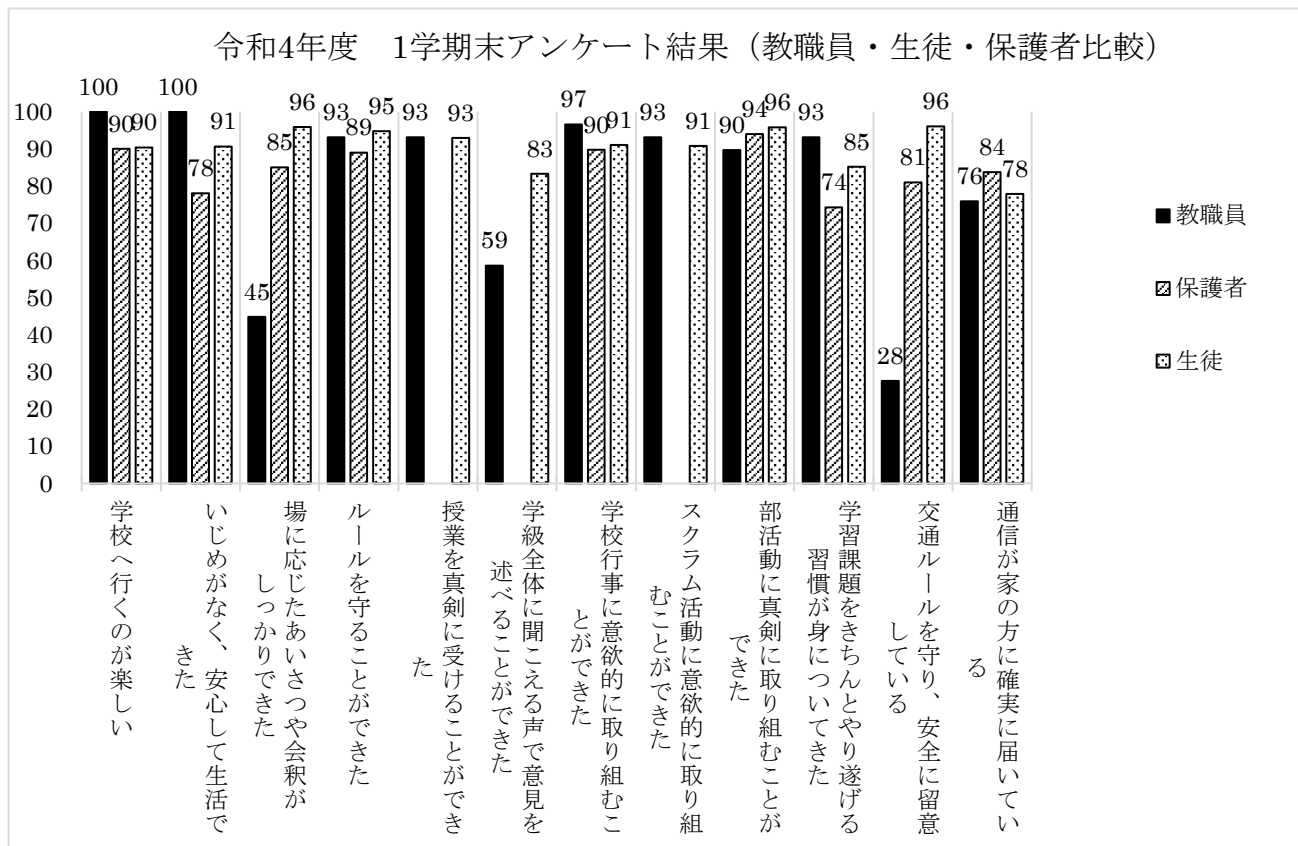
R3 1学期との比較



令和4年度 1学期末アンケート結果（教職員・生徒・保護者比較）

※ A「そう思う」 B「どちらかと言えばそう思う」の合計で比較しました。

※ アンケートの内容から抜粋したものが載っています。



【コメント】

教職員・生徒・保護者の三者とも、A+Bの割合が85%以上という好ましい結果が表れた項目

「学校に行くのが楽しい」

「ルールを守って生活できた」

「学校行事に意欲的に取り組むことができた」

「部活動に真剣に取り組むことができた」

教師・生徒が85%以上の項目

「授業を真剣に受けることができた」

「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」

学校評価へのお取り組みありがとうございました。昨年度までは紙面でアンケートを実施していましたが、今年度から「google フォーム」を利用して回答していただきました。保護者アンケートの回答率は78.3%でした。今後は回答率100%に近づくように回答方法を工夫したいと思います。

令和3年度1学期末アンケートと比較して、三者（二者）の90%以上の高評価項目は、「学校へ行くのが楽しい」「ルールを守って生活できた」「学校行事に意欲的に取り組むことができた」「部活動に真剣に取り組むことができた」「授業を真剣に受けることができた」「スクラム活動に意欲的に取り組むことができた」でした。昨年度は「いじめがなく、安心して生活できた」「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」が入っていましたが、「いじめがなく…」の項目では保護者が、「場に応じた…」の項目では教職員の数値が大幅に減少しました。

「いじめがなく、安心して生活できた」については今後も安心して生徒が学校生活を送れるように、生徒との対話や教育相談活動、カウンセリングを充実させ、少しでも心が安らいだり、問題が解決できたりするような取り組みを続けていきます。「場に応じたあいさつや会釈がしっかりできた」についてはマスク生活が長くなり、相手の表情が分かりづらくなっている状態から教職員の数値が減少したように思います。今後は、教職員から積極的にあいさつや会釈を行い、互いに居心地の良い学校生活だと感じることができるようにしていきたいと思います。

授業への取組は参加意欲だけでなく理解度・満足度も生徒は昨年度同様90%以上であり、大変よい状況です。教師は今年度も生徒が自己肯定感を高めていけるような授業を展開するために研修を重ねている現状であり、高い評価を示しています。「学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた」の数値がさらに高まるように今後も生徒が存在感を感じつつ自分の思いや考えを表出できるような取り組みを実践していきたいと思います。今年度から体育大会や一中祭の実施日や実施方法の変更に取り組んでいます。行事や生徒会活動などさらに充実、発展させ、少しでも活気に満ちた明るく魅力ある学校になるようにしたいと思います。

昨年度1学期との比較（A+Bの割合が5%以上変化した項目のみ）

「自分がんばった」と思えることがある → 生徒：+6%
子どもはいじめやいやがらせに悩むことはなかった → 保護者：-8% 教師：+6%
場に応じたあいさつや会釈ができた → 教師：-35%
子どもは場に応じた正しい言葉づかいができた → 保護者：-6% 教師：-16%
子どもは交通ルールを守って登下校できた → 保護者：-7%
ルールを守ることができた → 教師：-7%
思いやりや温かい心が育っている。 → 教師：7%
学級全体に聞こえる声で意見を述べることができた → 教師：-12%
部活動に真剣に取り組むことができた → 教師：-7%
「交通ルールを守り、安全に留意している」 → 教師：-19%
「通信が家の方に確実に届いている」 → 教師：-6%

昨年度同様、教師アンケートと生徒アンケートの評価に大きな隔りがある「交通ルールを守り、安全に留意している」についてですが、日ごろ地域の方々に自転車の乗り方や登下校の仕方についてご指導を頂いています。その都度、学校内では交通安全や登下校について指導したり、校外巡視を実施したりしています。教師は危機感を感じていますが、生徒はルールを守り、安全に留意していると答えます。そのギャップをどう埋めていくかが交通安全に対する課題だと考えます。引き続き、通学路の見回りを実施したり、学校周辺に教師を配置して下校指導を行ったりしていきます。生徒はきちんとヘルメットを着用していますが、自転車の危ない乗り方や並進、道いっぱい広がって歩くなど、交通マナーが守れないときがあります。引き続き、保護者の皆さまや地域の方々のご指導をいただければと思います。何かありましたら学校まで連絡をお願いします。

学校の様子については学校通信・学年通信・保健だよりなどを、お子様を通じてお知らせしています。また、ホームページでも積極的にお伝えしています。ぜひ、ご覧ください

☞「豊川市立一宮中学校」で検索してください。

今後も、学校と家庭・地域が連携をとり合い、生徒の健やかな成長を願って、教育活動を進めていこうと思います。ご家庭での会話の機会を大切にするなど、ご協力をよろしく願いいたします。

2 2学期の重点努力目標

<結果より>

アンケート結果からは、全体的に「そう思う」「どちらかといえばそう思う」の数値が減少している傾向がうかがえます。コロナ禍でありながらも、数年間にわたり90%以上の肯定的な数値が続いていることは、生徒のみならず家庭、地域や職員の努力が感じられる部分であると思います。特に、「自分はがんばったと思う」の数値が増加していることはうれしいことです。

学校生活について、全体的な傾向に大きな変化はないものの、「そう思う」の回答は大きく変化しました。下表は、昨年度1学期と今年度1学期の「学校に来るのは楽しい」についての回答の比較です。

	「そう思う」		「どちらかといえばそう思う」		合計	
	R3①	R4①	R3①	R4①	R3①	R4①
生徒	57%	57%	36%	34%	93%	91%↓
保護者	54%	44%↓	41%	46%	95%	90%↓
教職員	56%	10%↓	44%	90%↑	100%	100%

年度が異なり、回答する集団が違うため簡単に比較はできませんが、生徒の回答には大きな変化はないものの、保護者や教職員の見方は大きく変化しているようです。コロナ禍の影響で心配が絶えない大人の見方が数値に表れているのかもしれませんが。

学習への取組については、意欲化をさらに図りたいところです。下表は、昨年度1学期と今年度1学期の「授業に真剣に取り組んだ」についての回答の比較です。

	「そう思う」		「どちらかといえばそう思う」		合計	
	R3①	R4①	R3①	R4①	R3①	R4①
生徒	55%	47%↓	42%	46%	97%	93%↓
教職員	59%	34%↓	41%	59%	100%	93%↓

全体的な傾向が減少している要因は、「そう思う」と回答した生徒・教職員の数値の減少によるところが大きいと思われます。

交通ルールを守ることにに関しては、傾向は変わらないものの「そう思う」と回答した生徒の数値は昨年度の1学期(67%)から2ポイント増加(69%)となっています。また、「学校と家庭の連携がよい」について「そう思う」と回答した保護者の数値は昨年度の1学期(26%)から8ポイント減少(18%)となっています。

教職員の時間外在校等時間については、7月末現在で大きく改善されてきたことが数値からうかがえます。忙しい1学期間を工夫することで、無理なく職務を遂行することができるようになりました。

<2学期の重点努力目標>

①充実感を味わうことができる教育活動をすすめます

生徒が主役となり活躍できる場面を大切にします。スクラム活動や文化祭等では生徒主体の取組を大切に、仲間や先生方を協力することを通して、自分がまわりの人の役に立っている実感をもたせます。

②学習への取組の意欲化を図ります

ICT活用の推進を授業や行事において進めてきましたが、通信環境の不安定さもあり、うまくいかないことも多くありました。2学期以降の通信環境は改善が見込まれることもあり、より効果的な機器活用を推進します。映像・音声教材を利用することで視覚や聴覚に訴え、生徒が学習課題をつかみやすくします。また興味や関心がわきあがるような教材の提示を心がけ、「知りたい」「学びたい」という気持ちを大切に授業を計画します。